

エポキシ樹脂を結合材として使用しているため、アスファルト舗装の施工性を保ちつつ半たわみ性舗装以上の耐久性を兼ね備えた舗装材です。

概要

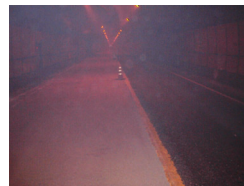
ストレートアスファルト、またはポリマー改質アスファルトとエポキシ樹脂を用いた超重交通路線用の舗装用アスファルトです。エポキシ樹脂を結合材としているため耐久性が高く、流動抵抗性、耐摩耗性に優れています。

特長

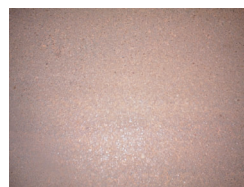
- ▶ 耐久性は半たわみ性舗装以上です。（高耐久性舗装、長寿命化舗装）
- ▶ 通常のアスファルト混合物製造工場にて、通常のアスファルト混合物と同等の製造温度（160～170℃程度）で出荷することができます。
- ▶ 通常のアスファルト混合物と同様の施工体制で舗設できます。
- ▶ 明色化が可能で、コンクリート舗装と同様の白色舗装やカラー舗装が可能です。

適用場所

- ▶ 重交通でわだち掘れが発生しやすい箇所
- ▶ トンネル内のコンクリート舗装のオーバーレイ
- ▶ 施工時間に制約がある箇所でコンクリート舗装の代替舗装



トンネル内の明色舗装（左側）



明色舗装（拡大）